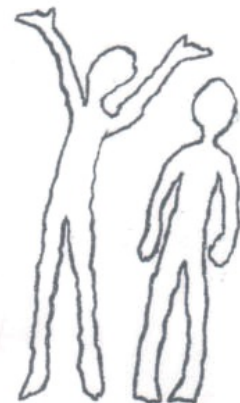


ノーベル委員会が推薦を受理！



神奈川県の主婦が始めた「憲法九条（を保持している日本国民）にノーベル平和賞を！」の推薦が、多くの方々の賛同署名とともにノーベル委員会に送られていましたが、2014年4月9日、候補の一つとして正式に受理した、との手紙がノーベル委員会から日本の実行委員会に届きました。

安倍内閣の下で、急速に進む軍事国家化に、なんとしても歯止めをかけたい、そして平和な時代を続けたい、と思っている方は多いと思います。それが「〇〇反対！」という行動だけではなく、「みんなでノーベル賞をもらおう！」という、ソフトで明るい運動で成し遂げられたら、というのは、多くの国民の願いではないでしょうか？

「改憲を目指す安倍政権を、国際的な力で穏便に止められる手段だ、と国民の共感を得た」という実行委員会の話の通り、今までは平和運動に携わったことがなかった、という方々にも広まっています。

ノーベル平和賞は**10月10日**に発表がありますが、それまでにもっと多くの署名でプッシュしたい、ということで、7月ごろまで署名を受け付けるそうです。近所の方、職場の方、学校など、いろいろなところでさらに署名を集め、ノーベル平和賞を確実なものにしましょう！そしてこの機会に、「日本国憲法」を読み、私たちが手にしている宝物を、もっともっと生かしていく方法を探ろうではありませんか！

皆様のご協力をこれからもお願いいたします！

ピースアップ九条可視化の会 <http://peaceup9.jp/info/>

連絡先 長友 090-4960-4676

相沢 03-5382-3220

『ノーベル委員会から実行委員会にメールで届いた通知

戦争の放棄を定めた憲法9条をノーベル平和賞に推した「憲法9条にノーベル平和賞を」実行委員会（事務局・神奈川県相模原市）に、ノルウェー・オスロのノーベル委員会から推薦を受理したとの連絡があり、正式に候補になったことがわかった。

連絡はメールで9日夜、実行委に届いた。「ノーベル委員会は2014年ノーベル平和賞の申し込みを受け付けました。今年は278の候補が登録されました。受賞者は10月10日に発表される予定です」との内容だ。』